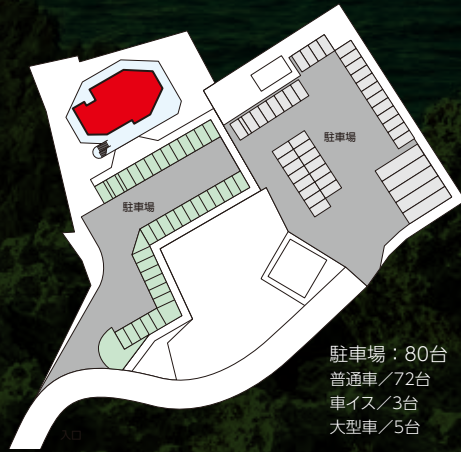


【辺戸岬観光案内所】

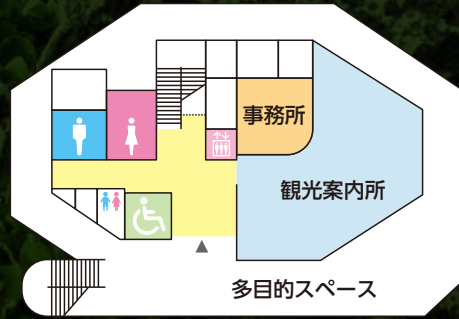


【Access】



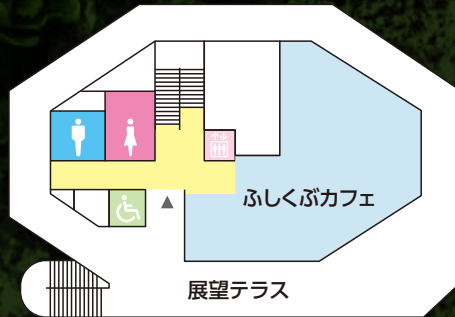
駐車場：80台
普通車/72台
車イス/3台
大型車/5台

【Floor Map】



多目的スペース

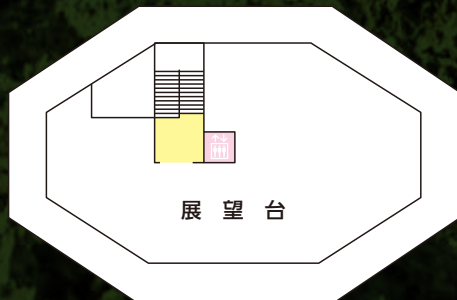
1F



ふしくぶカフェ

展望テラス

2F



展望台

RF



〒905-1421 沖縄県国頭郡国頭村字辺戸973番地5

TEL:0980-43-0977 FAX:0980-43-0978

【営業時間】10時～17時30分 【定休日】年中無休

【2Fカフェ】ラストオーダー（フード）16時

（ドリンク）16時30分

（定休日）水曜日

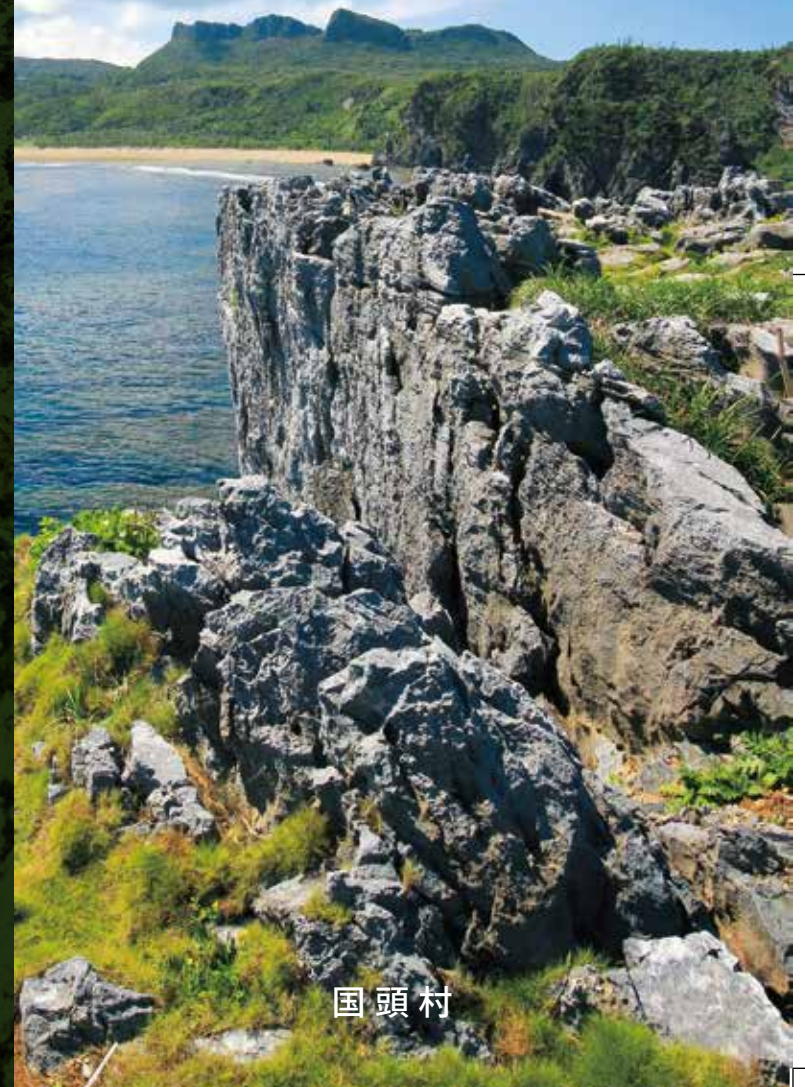


Stamp

沖縄本島最北端の岬

辺戸岬観光案内所 HEAD LINE

Cape Hedo Tourist Information Center



国頭村



国頭村は、沖縄本島の最北端に位置し、東は太平洋、西は東シナ海に面しています。総面積19,480haと県内で5番目に広い面積を有する村で、その約84%を占める山林は、ヤンバルクイナなど希少な動植物が生息・生育する貴重な自然環境を有しています。

本島最北端の観光案内所

1F【観光案内所 Information】



施設1階では、国頭村、大宜味村、東村のやんばる3村の広域観光情報や、琉球の歴史書「中山世鑑」に記された沖縄最古の御嶽である安須森の紹介、国指定文化財の「宇佐浜遺跡」や村指定文化財の「義本王の墓」など歴史・文化情報も発信しています。また、祖国復帰を願い行われた平和大行進、かがり火集会、北緯27度線の海上集会など、歴史的にゆかりの地である辺戸岬と与論島との交流の記録も展示しています。



2F【ふしくぶカフェ Cafe】



施設2階には、海岸景勝地である辺戸岬の雄大な自然景観を望むことができる約270度の展望テラスを配置し屋外階段から自由にアクセスできます。また、屋内の「ふしくぶカフェ」ではパノラマビューのカウンター席からスイーツなどの飲食をとりながら眺望を楽しむことができます。



RF【展望台 Observatory】



▲展望台から与論島を望む

屋上階では、約360度の眺望を楽しむことができます。古くから聖地として知られる辺戸の安須森(あすむい)を望むことができ、良く晴れた日には鹿児島県の与論島を望むこともできます。



▲展望台から伊平屋島を望む



▲展望台から安須森(あすむい)を望む

【やんばる国立公園】

本村が位置する本島北部地域は、国内最大級の亜熱帯照葉樹林が広がり、石灰岩の海食崖やカルスト地形、マングローブ林など多様な自然環境を有していることから、すぐれた自然の風景地として平成28年9月15日に“やんばる国立公園”に指定されました。



▲海食崖



▲カルスト地形

出典:大石林山

【辺戸岬】

辺戸岬は、やんばる国立公園に位置し、石灰岩のカルスト地形など特徴のある景観を有し、その周辺は琉球開闢の伝説が残るパワースポットとしても知られ、従来から本島最北端の岬として県民をはじめ多くの観光客に親しまれてきた場所です。



国立公園内の海岸景勝地